

いなべ警察署協議会議事録

令和5年度第1回いなべ警察署協議会	
日 時 場 所	令和5年7月3日（月）午後1時30分～午後3時 いなべ警察署3階大会議室
出席者	<p>1 三重県公安委員会 長江正委員長</p> <p>2 警察署協議会委員 7名 一木正博委員、上野真由委員 清水義久委員、辻定委員、 服部邦夫委員、古市三奈子委員、三林孝夫委員</p> <p>3 警察署 8名 署長、副署長、会計課長、生活安全課長、 地域課企画・指導係長、刑事課長、交通課長、警備係長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
<p>1 感謝状贈呈</p> <p>2 委嘱状交付</p> <p>3 公安委員会委員長挨拶</p> <p>4 警察署長挨拶</p> <p>5 警察署幹部及び警察署協議会委員自己紹介</p> <p>6 会長・副会長の選出 警察署協議会委員の互選により、会長に三林委員を選出した。 会長が辻委員を副会長に指名した。</p> <p>7 管内の治安概況説明（警察署長）</p> <p>(1) 刑法犯発生状況 「管内の刑法犯認知件数は、前年同期比で増加傾向にあり、万引きや自転車盗等の窃盗犯が多く発生している。」旨説明した。</p> <p>(2) 特殊詐欺発生状況 「管内の特殊詐欺認知件数は4件であり、被害総額は約265万円である。」旨説明した。</p> <p>(3) 交通事故発生状況 「管内の交通事故発生件数は5月末時点で735件であり、前年同期比で49件増加している。」旨説明した。</p> <p>8 協議内容</p> <p>(1) 警察業務の重点課題について <委員> 犯罪や交通事故の発生を抑止するために問題は山積みであると思うが、重点的に取り組んでいる課題はあるのか。 【署長】 特殊詐欺対策では、あらゆる警察活動を通じて被害の未然防止に向け取り組んでいる。 交通事故防止対策では高齢者と子供の安全確保を中心に取り組んでいる。 また、最近では自転車盗が増加傾向にあり、各駅の駐輪場で</p>	

被害が多く発生していることからパトロールを強化し、地域の協力を得ながら自転車盗発生ゼロを目指している。

(2) 特殊詐欺対策について

<委員> 特殊詐欺の電話を受けたとの相談を受理した場合、警察ではどのように対応しているのか。

また、だまされた振り作戦は行っているのか。

【副署長】 お金を振り込んだ後に相談を受けた場合は、振り込み先口座を凍結したり、金融機関等に出金に来た犯人の画像を手配するなど状況に応じた対応をしている。

だまされた振り作戦は、状況に応じて行っている。

お金を振り込む前に身近な人や警察に相談することが大事である。

<委員> 管内で発生した特殊詐欺について、具体的な種別や手口を説明していただきたい。

【生活安全課長】 本年発生した特殊詐欺の手口はいずれも還付金詐欺である。

市役所職員などを騙った電話により、還付金があると言われると高齢者は信用してしまう傾向がある。

還付金を返してもらうための手続と思い、犯人に言われるままATMを操作しているため、自分がお金を振り込んでいる認識がなく、知らない内に現金をだまし取られてしまう。

警察では被害を認知した時点で直ちに口座凍結などの手続きを取るが、凍結前に出金されてしまうこともある。

<委員> 特殊詐欺に関しては、ポスターやテレビでよく拝見するが、発生が減少しないのは残念である。

災害と同じで、いざ当事者になると慌ててしまい、冷静な判断ができないと思うので、ロールプレイング形式による訓練を実施してはどうか。

【生活安全課長】 参考とさせていただく。

(3) 刑法犯認知件数について

<委員> 自転車盗が増加しているとのことであるが、高級な自転車が盗まれやすいのか。

また、自転車盗の検挙件数はどれくらいか。

【刑事課長】 管内で発生している自転車盗に関しては、自転車の価値ではなく、無施錠の自転車が多く被害に遭っている。

駅周辺で被害が多く発生しており、発見されることも多いことから、足代わりに盗んで乗り捨てていると考えられる。

なお、本年、当署管内では自転車盗の検挙はない。

<委員> 万引きや自転車盗は犯罪の入口だと思う。特に自転車盗は軽い気持ちで盗んでいるのでないか。

防犯対策として、駅周辺への防犯カメラの設置促進や、犯人を検挙することが重要と考える。

(4) 交通規制について

<委員> 東員町文化センター付近に一時停止の標識が設置されないのはどうしてか。

【交通課長】 一時停止の交通標識の設置については、設置基準や、交通事故発生状況を踏まえ、検討中である。

なお、既に桑名建設事務所が従道路の開口幅を狭めるなどの措置をとっている。

(5) 少年の健全育成について

<委員> 昨年度、管内で大麻栽培による逮捕事案があり報道された。
薬物犯罪をはじめ、子供を犯罪から守るためには、地域で
守り育てていく必要があるため、警察と協力していきたい。

9 公安委員会委員長講評

本日は、警察の活動や管内の犯罪情勢を知っていただき、色々な御意見をいただいた。

特に、特殊詐欺は増加しており、被害に遭われた方にとっては経済的にも精神的にも負担が大きく、また、世間の関心も高い。

手口も巧妙に変化しており、今この地域でどのような手口によるものが多いのか知っていただくことが大切である。

また、電話対応をする中で、違和感を感じる部分が必ずあると思うので、そのようなときは警察や家族に相談するよう周知していただきたい。

子供は地域で守る必要があり、その重要な役割の中に警察も入っている。

交通関係の課題は、地域住民でないと気付かない点も多いと思う。

委員の皆様は地域住民を代表して、今後も、警察業務に対する積極的な御意見をいただきたい。

10 警察署長謝辞

備 考	報道関係 1 社 1 名
-----	--------------